

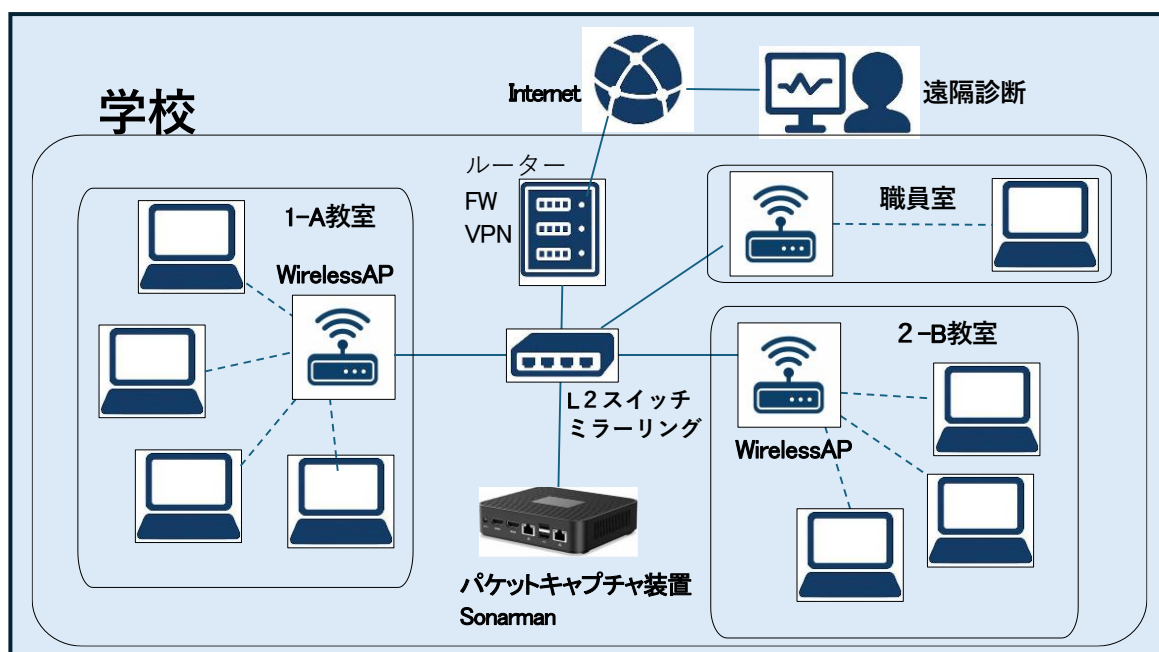
【通信ネットワークの健康診断】

学校内のネットワーク障害に対する遠隔診断サービス



常設型パケットキャプチャ装置

校内ネットワーク内に専用機器を設置して遠隔から障害調査



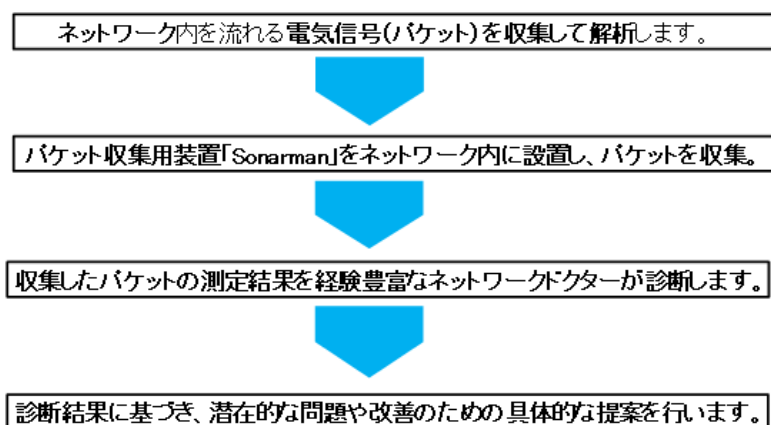
全国の学校で問題になっているネットワーク障害の解決に役立つ支援サービス「Sonarman」の提供を開始しました。（セキュリティ検査は対象外）

* Sonarmanは、株式会社デベルアップジャパンが開発した製品です。

ICT教育が進むほど、学校内の通信ネットワークの性能が追いつかず障害が発生しているケースが顕著に表れ、授業中に逐次発生する問題に対し、先生方も手に負えず困っています。その解決策として、校内のネットワーク内に流れる信号（パケット）収集用の【Sonarman】を設置して、熟練（経験20年以上）の専門技術者（ドクター）が解析し診断するサービスをご提供いたします。例えば、朝9時

前後にネットワークが遅くなるといった場合、何が原因なのかを見つけ出し、改善策などをご提供するサービスです。機器メーカーや販売店ではなく、第三者の中立の立場で診断します。

文科省が推奨している「ネットワークアセスメント」は、通信環境の状態の調査であり障害は複雑な要因によって発生するため、原因の特定には至らないケースが散見します。ネットワークの健康状態の見える化をすることで、安易な増設を抑止し、不要な費用の削減を目指します。



通信ネットワーク診断と人の健康診断との比較例

項目	通信ネットワーク診断	人の場合の健康診断例
ステージ1 通信ネットワークの性能確認	ネットワークアセスメント（導入時、機器メーカーや販売店が行っている診断。）	定期健康診断
ステージ2 通信ネットワーク上に障害個所の有無を検査	ネットワークアセスメントでは解らない障害個所の調査（Sonarmanを利用）	検診では解らない健康状態の調査（人間ドック）
ステージ3 障害内容の特定	Sonarmanで取得したパケット解析を行い、障害内容を特定。（機器の設定変更や配置換えなどで対応）	体調不良、精密検査・投薬
ステージ4 診断による改善では手に負えない場合	通信機器の入れ替え	入院・手術

* 通信回線の増速（1回分）には、通常、機器代、設置費用など数百万円の費用がかかります。検診により、安易な増は避け、できる限りコストを掛けずに、質の高い環境を提案します。

株式会社マトリックスコミュニケーションズ

〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町8-13 天翔日本橋ビル6階

Tel:03-5962-3831 Fax: 03-5962-3832

E-Mail: sales@matrixcom.jp

URL:https://matrixcom.jp



* (株)マトリックスコミュニケーションズは、無線化によるケーブルの削減を提唱しSDGsへ取り組んでいます。

* 製品の仕様は予告なく変更される場合があります。最新の仕様については弊社営業までお問合せください。